

わかもの
こども・若者のみなさんにも知ってほしい！

じどうふくしほう

あたら
新しくなった

児童福祉法

みなさんは、
ふだんこんなことを
思っていませんか？

はなし
話を聞いて
ほしい…

いえ
家にいるのが
つらい…

すべてのこどもや若者は、愛され、
守られながら育つ権利があります。



こどもたちのために、
こどもたちを育てる大人のために、
必要なことを決めた法律が
児童福祉法なんです。



児童福祉法（と児童虐待防止法）では次のようなことを決めています。

虐待、体罰をしてはいけないこと

暴力を受けること/おしりや性器など自分の大切なところを
さわられたり見られたりすること/食事が与えられなかったり、
長時間放っておかれること/心が傷つくような言葉をかけられること
などは「虐待」です。また、どのような理由があっても
「体罰」はしてはいけないとされています。

×
体罰 ×
虐待

わたし
私たちに身近な
法律なんだね

家庭や自分の居場所でつらい思いを
しているこどもが、相談できたり守って
もらえる場所や仕組みをつくること



児童相談所など

里親制度

児童養護施設など

すべてのこどもが健やかに育つための
場所をつくること



放課後児童クラブ



児童発達支援センター

じどうふくしほう
児童福祉法を
あたらか
新しく変えたのは
どうして?

ぼうりょくう
暴力を受けている子どもの相談や
こそだなやかかほごしゃふ
子育てに悩みを抱える保護者が増えた
こと、法律によって、サポートを
ほりつ
より強化する必要が生じたからです。

どんなところが
あたら
新しくなったの?

こどもたちや
こそだなやひと
子育てに悩んでいる人のために、
つぎきょうか
次のようなサポートを強化しました。

安心・安全な居場所をつくる

いえがつこういばしょかん
家や学校に居場所がないと感じる子どもにも安心して
あんぜんすいばしょひつようばあい
安全に過ごせる居場所をつくり、必要な場合には、
せんもんできう
専門的なサポートが受けられるようにします。



こどもの意見を聞く

じじょうほごひつよう
さまざまな事情によってこどもを保護する必要がある
ばあいいけんき
場合には、こどもの意見を聞くことが決めされました。



子育てに悩んでいる保護者が 相談できる場所を増やす

こそだちゅうほごしゃそだん
子育て中の保護者が相談できる
かていこども家庭センターをつくるなど、
こどもが生まれる前から相談
できる場所や人を身近な地域に
ふ増やします。



子育て家庭のサポートを 早期からしっかり行う

ほうもんかじしえん
訪問による家事支援を
はじめとしたさまざまな
ほうほうサポート方法を
ふ増やします。



わかもの
こども・若者のみなさん
の悩み/親の
こそだなやでんわ
子育ての悩みを「電話」や「SNS」で
きがるそだん
お気軽にご相談できます。

<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/soudan/tel/>



こどもまんなか
こども家庭庁

ホームページは
こちらから

